

## 区政会議に関するアンケート 集計結果等について

### 1 令和7年度区政会議に関するアンケート（概要）

#### (1) 対象者

鶴見区区政会議委員 24名（有効回答者数 21名）

#### (2) 実施日・方法など

令和7年9月8日付け、郵送にてアンケート用紙（2種類）を送付し、返信用封筒にて返信（※ 無記名での返信）

#### (3) アンケート内容

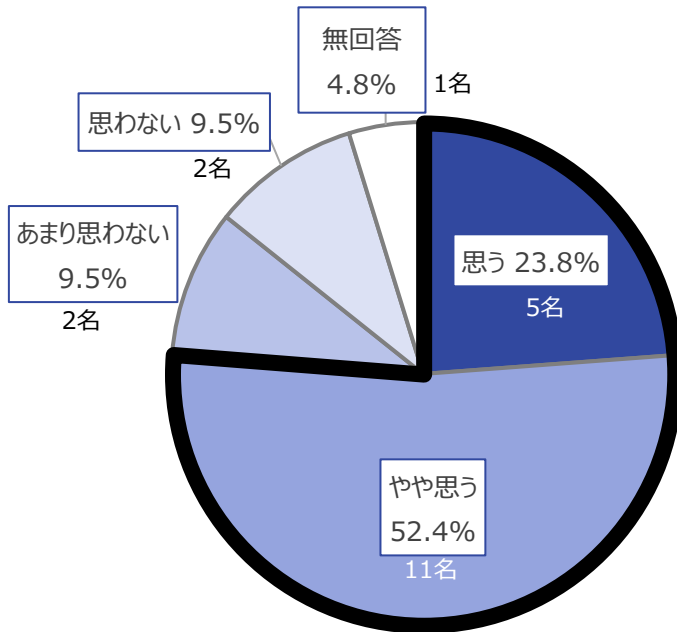
※本市市民局が指定する設問・選択肢

区分	No	設問・選択肢
全体会	1	鶴見区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？ ア 思う イ やや思う ウ あまり思わない エ 思わない
	2	鶴見区区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？ ア 思う イ やや思う ウ あまり思わない エ 思わない
	3	その他ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。
部会	1	鶴見区区政会議（所属部会）は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？ ア 思う イ やや思う ウ あまり思わない エ 思わない
	2	鶴見区区政会議（所属部会）において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？ ア 思う イ やや思う ウ あまり思わない エ 思わない
	3	その他ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。

## 2 令和7年度区政会議に関するアンケート集計結果

### (1) 全体会について

1 鶴見区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？

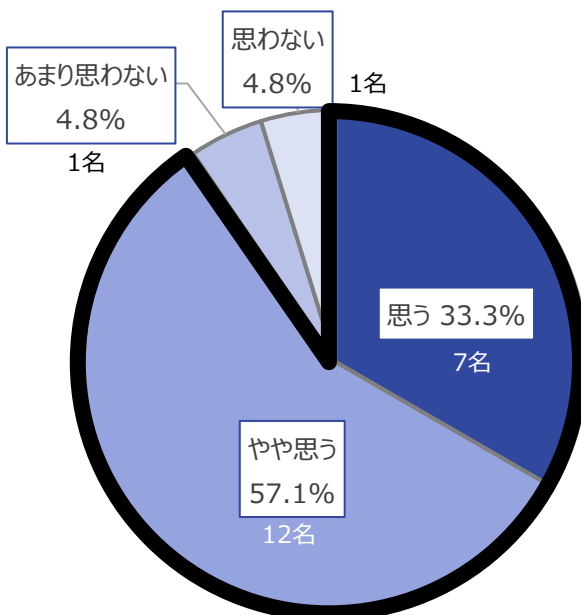


肯定的回答割合

**76.2%**  
**(16名/21名)**

(R05実績 : 63.6%  
R06実績 : 77.8%)

2 鶴見区区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？



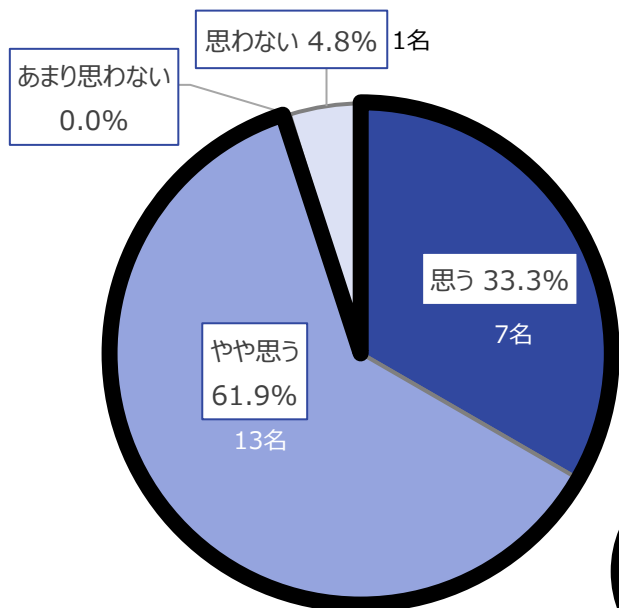
肯定的回答割合

**90.4%**  
**(19名/21名)**

(R05実績 : 71.4%  
R06実績 : 100%)

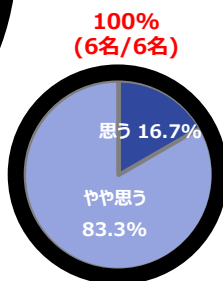
## (2) 部会について

1 鶴見区区政会議（所属部会）は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると思いますか？

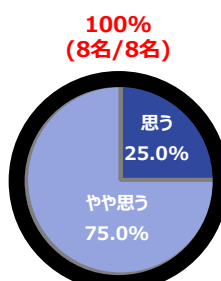


肯定的回答割合  
**95.2%**  
**(20名/21名)**

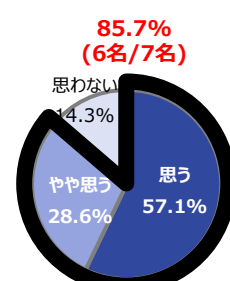
(R05実績：81.8%  
R06実績：78.9%)



地域保健福祉部会

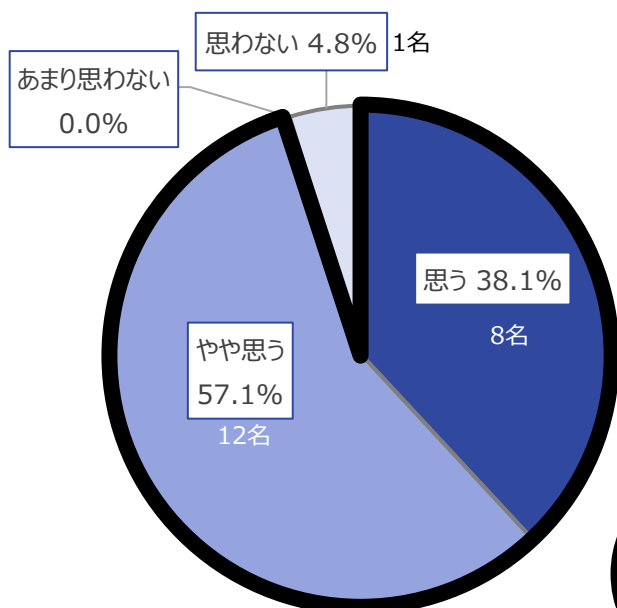


子ども教育部会



くらし安全部会

2 鶴見区区政会議（所属部会）において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれていると思いますか？

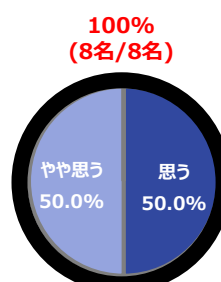


肯定的回答割合  
**95.2%**  
**(20名/21名)**

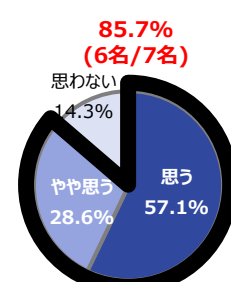
(R05実績：77.8%  
R06実績：89.5%)



地域保健福祉部会



子ども教育部会



くらし安全部会

### (3) いただいた自由意見(要旨)とその対応・考え方

「全体会と部会、その進行」についての意見	対応・考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>「委員からの意見に対する区役所の対応や考え方」の説明が長い。もっと短くできないか。</li> <li>区政会議の時間が少し短く、少し堅苦しい。各部会の委員から感想や質問を聞ける程度の進行の幅があればよいと思う。</li> <li>同じ委員ばかり話す傾向がある。タイムキープも含めてファシリテーションが必要かと思う。</li> <li>必要以上に意見をする人がいる。意見に対して区役所は対処している。</li> <li>質問への区役所の真摯な対応に感心している。</li> <li>全体会は各部会の報告の場であり、意見交換の場ではないと考える。フィードバックはよくされている。</li> <li>活発な意見交換がされているかよりも、意見交換によりどの程度前に進められたのかが重要である。全体会は報告の場だからと質疑応答が制限され、単なるセレモニーとなっている。</li> <li>一部の人がよく発言しており、もっと多くの委員から意見を出してもらえる会議にしたいといけない。</li> <li>一部の人がよく発言しており、もっと多くの委員の意見を聞きたかった。3等分されているのなら仕方ないが部会の人数が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当区区政会議は、グループ討議のしやすい6～7人程度になるよう分け、深く活発に議論を行っていたらよい「部会」を置き、「全体会」については各部会での意見等の報告を主眼にしつつ、所属する部会以外の内容についても意見を聴取する運用としています。</li> <li>区政会議は委員の皆様の意見を聴取することを目的の一つとしていますが、いただいたご意見に対しては、実施可能な可否にかかわらず対外的に説明責任を果たす観点からも、当区として十分な検討を重ねたうえで「区役所の対応や考え方等」を丁寧にお示しできるよう心掛けています。</li> <li>そのため、全体会における各部会からの報告の時間が長くなることは、その趣旨等からやむを得ないところもありますが、今後も資料説明の時間を可能な限り短くし、意見交換について十分な時間が確保できるよう努めます。また、議長や部会長のご協力も得て、各委員からご意見やご質問・感想等を発言していただけるよう議事進行を工夫してまいります。</li> </ul>
「その他」についての意見	対応・考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども教育部会にはPTAの方や保護者世代に参加してもらおう方が現場の声が聞けるように感じた。夜の会議はオンライン参加でも十分。若い人に参加してもらえる声掛けも必要では。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区PTAからの参加、会議へのオンライン参加は既に行われています。若年層や保護者世代の参画を促し区政会議の委員が幅広い構成となるよう、委員募集の広報について工夫してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>いつも児童虐待がゼロという報告になっているが本当にそうなのかと思っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪市における児童虐待に係る通告等の状況は子ども青少年局が年1回公表しており、全市的には増加傾向にあります。当区でも児童虐待に係る通告等がありますが、いわゆる重大な虐待に係る事案はゼロとなっています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標・活動指標の目標値・実績値に数字が用いられるのは合理的だと思う。それらの結果と委員の評価の結びつきがもっと強くなるように望む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策・事業を進める際には、数値での評価のほか、委員の皆様のご意見等、必要に応じて様々な関連情報を合わせて、総合的に判断を行っています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>何も変わらないことに失望している。こんな会議は不要ではないか。「検討する」と回答するだけでなく「検討した」結果どのようになったかまで回答すべき。できない理由を考えるのはやりたくないと言っているのと同じ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見のうち、対応が不可能なもの、ご意見とは異なる考え方で実施している事業等については、その旨ご回答します。「検討する」と回答した案件については、令和4年度より3月の区政会議で進捗を報告しております。</li> </ul>